

# 視察<sup>見聞</sup>レポート

燕市議会では、毎年3つの常任委員会が市内視察と行政視察研修を行っています。  
今号は市内視察のレポートをお届けします。

## 総務文教常任委員会(5/17 視察)

視察先…燕東小学校、燕南こども園、燕市立図書館、燕・弥彦総合事務組合、吉田中学校、きららおひさま保育園

燕東小学校では、燕長善タイムの授業を視察。先生と児童が元気に言葉を交わしながら、明るく授業に取り組む姿を見て、基礎基本の定着を目指した燕長善タイムのさらなる推進と、子どもたちの成長に期待をしています。

燕・弥彦総合事務組合では、今年度導入された、緊急消防援助隊用車両（援助隊の活動に必要な資機材を運搬）の見学と説明を受けました。緊急時には、緊急消防援助隊の後方支援体制の充実と、市民の安全確保のために活躍していただきたいと思います。



緊急消防援助隊用車両(援助隊の活動に必要な資機材を運搬)

## 市民厚生常任委員会(5/24 視察)

視察先…障がい者小規模福祉施設地域作業所「すきっぷ」、燕市デマンド交通予約センター、ふれあいステーション白山町、クリーンセンター館野、吉田保健センター

障がい者小規模福祉施設地域作業所「すきっぷ」は、旧吉田八千代保育園の跡地活用により5月に移転しました。利用者15人が、100円ショップで扱う製品の袋詰、シール貼り作業で頑張っていました。

1回300円で利用できる「おでかけきららん号」は「家の前から目的地まで」行けることで、利用者が増えています。予約センターは6人シフトで予約を受け付け、依頼者と目的地によって効率的な配車となるよう工夫しています。



燕市デマンド交通予約センターで、おでかけきららん号の説明を受ける

## 産業建設常任委員会(5/17 視察)

視察先…西蒲原排水中央管理所、公共下水処理場、(仮称)朝日大橋、和平フレイズ(株)

西蒲原排水中央管理所を視察しました。信濃川の豊富な水の恩恵を受け新潟県が栄えているが、実は大河津分水・国上隧道(くがみずいどう)・大通川放水路と樋曾山隧道(ひそやまずいどう)・新川放水路など、排水事業の歴史であったことを学びました。

続いて老朽化した公共下水処理場を見学しました。(仮称)朝日大橋の進捗状況について県振興局から説明を受け、平成30年ころには完成したいという非公式な談話がありました。

また和平フレイズ(株)の好意で、ストックバスターズの成り立ちと店内を見学、轡田(くつわだ)社長から展示室や倉庫内を案内していただき、燕のモノづくりと販売力の強さを感じる視察となりました。



西蒲原排水中央管理所にて説明を受ける